

中学生向けバドミントン教室を開催しました！

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器、以下「明治安田」といいます。）とともに、「中学生向けバドミントン教室」を下記のとおり開催いたしました。本取組みは、公益財団法人日本バドミントン協会と明治安田が締結した「未来世代応援に関するパートナーシップ」に基づき、バドミントン国内最高峰リーグの「S/Jリーグ」出場企業と協力し、社会貢献活動の一環として全国の中学生に向けて運動教室を開催しているものです。

当行では、地域社会への貢献活動として、地元の小中高生を対象とした講習会や運動教室を定期的に行っており、今後も外部団体等と協力して地域のスポーツ振興および競技レベルの向上に貢献してまいります。

記

1. 開催概要

2025年9月13日（土）に当行中山研修所体育館において宮城県内の中学校4校のバドミントン部を対象にバドミントン教室を開催いたしました。当行バドミントン部は本教室の講師として、参加した中学生約70名に対し、ラリー形式や試合形式のメニューを取り入れた内容で、約3時間にわたり指導を行いました。

2. 取組みの様子



以上

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。



もっと、ずっと、地域と共に。